

**News Release** 

2025年10月17日

各位

株式会社北洋銀行 株式会社北海道共創パートナーズ

#### キョーツー株式会社様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、キョーツー株式会社様(北海道函館市、代表取締役 菊池 浩行様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、 お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

#### 会社概要

会 社 名	キョーツー株式会社
所 在 地	函館市西桔梗町863-4
代 表 者	代表取締役 菊池 浩行
業種	運送業、倉庫業、引越運送業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



# キョーリー株式会社

## サステナビリティ経営方針

私たちは共通運送グループの一員として、 お客様に「夢」と「感動」と「笑顔」をお届けし、 100年先も地域で一番に選ばれる企業を目指し走り続けます。 (2025年10月)

#### 事業に影響を与える環境変化

環境	自然災害の激甚化 循環経済の加速 環境保全への規制強化 脱炭素に向けた社会変化 エネルギーコストの上昇
社会	人口減少・少子高齢化 ドライバーの減少 多様な価値観やライフス タイルの変化 働き方改革の進展
経済 ガバナンス	コンプライアンス意識の 高まり サステナビリティ経営の 重要性向上 ステークホルダーのニー ズ多様化

#### 重要課題\_Materiality

1/1

地域に夢と感動を届ける サステナブルな 物流サービスの提供

> アットホームで 明るい職場づくり

環境負荷の低減

誠実な取り組み 姿勢の継続

### 私たちの使命 **MISSION**

私たちは走り続けます 夢と感動を届け、 心豊かで笑顔あふれる 未来を創るために

#### 取り組み内容

- ✓ 本業の成長
- ✔ 倉庫物流業務の効率化 DX推進を通じた生産性 の向上
- ✓ 担い手の確保
- ✔ 従業員エンゲージメン トの向ト
- ✔ 女性が仕事と育児を両 立できる環境整備・制 度構築
- ✔ 環境配慮型車両の積極 活用
- ✔ 脱炭素の推進
- ✔ ハラスメント防止・コ ンプライアンス管理体 制の強化
- ✓ 安全管理体制の強化

主なステークホルダー

お客様 従業員 取引先 グループ会社 地域社会

従業員

環境

お客様 従業員 地域社会

## 重要課題に対する取り組み内容とKPI



分類	重要課題	取り組み内容	KPI	目標値	関連するSDGs
地域に 夢と感動を届ける サステナブルな 物流サービス の提供 ガバナ ンス 誠実な取り組み 姿勢の継続	本業の成長	売上高	2030年度までに売上高30億円を実現させる(2024年度比+75%)		
	倉庫物流業務の効率化 DX推進を通じた生産性の向上	付加価値労働 生産性	2030年までに付加価値労働生産性を2024年度比で5%向上させる	9 ######## 9 ######## 17 // / / / / / / / / / / / / / / / / /	
	担い手の確保	賃上げ割合	従業員の平均賃金を年1%以上引き上 げる		
	ハラスメント防止・コンプライ アンス管理体制の強化	研修実施回数	ハラスメント・コンプライアンス研 修を年1回実施する	3 FATOAIC 8 報告がいる - 人人・ - 人・ -	
	安全管理体制の強化	労災事故発生 件数	年間労災事故(軽微なものは除く) 発生件数0件を維持する	10 ACMGATES  CONTROL OF THE PROPERTY OF THE PR	
社会 アットホームで 明るい職場づくり	従業員エンゲージメントの向上	エンゲージメントスコア	2030年までに従業員エンゲージメント診断における総合評価を3段階引き上げる	4 所のAいBRE 5 対象のLin	
	女性が仕事と育児を両立できる 環境整備・制度構築	女性社員採用 数	2030年までに女性社員を新たに10名 採用する	O RAGE	
環境 環境負荷の低減		環境配慮型車両の積極活用	環境配慮型車 両導入割合	環境配慮型車両100%を維持する	7 **** - LALGE 13 REENIC
	脱炭素の推進	CO2排出量削 減に向けた取 り組み	2026年度までに、CO2排出量 (SCOPE1・2) の削減計画とそれに 基づく目標を設定し、計画に沿った 気候変動への対策をすすめる	15 #080-66 	